

第 115 回 学長定例記者会見

日時：令和元年11月22日（金）11：00～11：30

場所：広島大学 霞キャンパス 臨床管理棟3階 大会議室

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 世界で活躍できる研究者戦略育成事業に採択
2. 広島大学オリジナルデザインの日本酒「広大」2種を発売
3. 国立大学法人広島大学と READYFOR 株式会社との寄附金獲得による教育・研究等の活性化を目的としたクラウドファンディング業務提携開始について

【お知らせ】

1. 広島大学大学院文学研究科が「国際日本研究」コンソーシアムに加盟しました

※ 会見終了後（11時30分～）に、発表事項3に関連して、各プロジェクトの代表者から概要説明を行います。

■ 次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和元年 12 月下旬

場所： 広島大学 東広島キャンパス

令和元年 11 月 22 日

## 世界で活躍できる研究者戦略育成事業に採択

広島大学は文部科学省「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」に全国で 2 機関のうちの 1 つに採択されました。

本事業は、我が国の研究生産性の向上を図るため、国内の研究者育成の優良事例に海外の先進事例の知見を取り入れ、世界トップクラスの研究者育成に向けたプログラムを開発することとしています。世界のトップジャーナルへの論文掲載や海外の研究費獲得等に向けた支援体制など、研究室単位ではなく組織的な研究者育成システムを構築し、優れた研究者の戦略的育成を推進する大学・研究機関への支援を目的としています。

広島大学を代表機関とする本申請は、本学を中心として地域貢献を目指す中国・四国地域の他大学と課題認識を共有しつつ連携して提案する取組であり、これまでの科学技術人材育成コンソーシアム構築事業等により培われた実績を踏まえた発展が期待できます。加えて、プログラムに具体性があること、人事制度改革も含めた意欲的な計画であることも評価され採択に至りました。

(内容)

「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」

- ・ 申請件数 6 件 → 採択 2 件 (広島大学 (代表機関) のほか、京都大学)

代表機関	広島大学
プログラム名	地方協奏による世界トップクラスの研究者育成
総括責任者	学長 越智光夫
共同実施機関	山口大学、徳島大学、愛媛大学

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室  
企画推進部門 小左古 学  
TEL:082-424-5860 FAX:082-424-6990

# 世界で活躍できる研究者戦略育成事業

地方協奏による世界トップクラスの研究者育成

— 多彩な分野において国際共同研究の要となる人材を育成 —

## 研究者育成プログラムの開発

3I (Innovative, Influential, Impactful) 研究者の育成プログラムの開発及びITシステムの構築。

育成対象: テニユアトラック教員(TT教員)

育成開始5年以内に**レベルA**を、  
10年以内に**レベルS**を目指す。

各種研修、各種機会の提供、  
メンタリング、マッチング等の支援。

D生をRA/TAとして雇用。

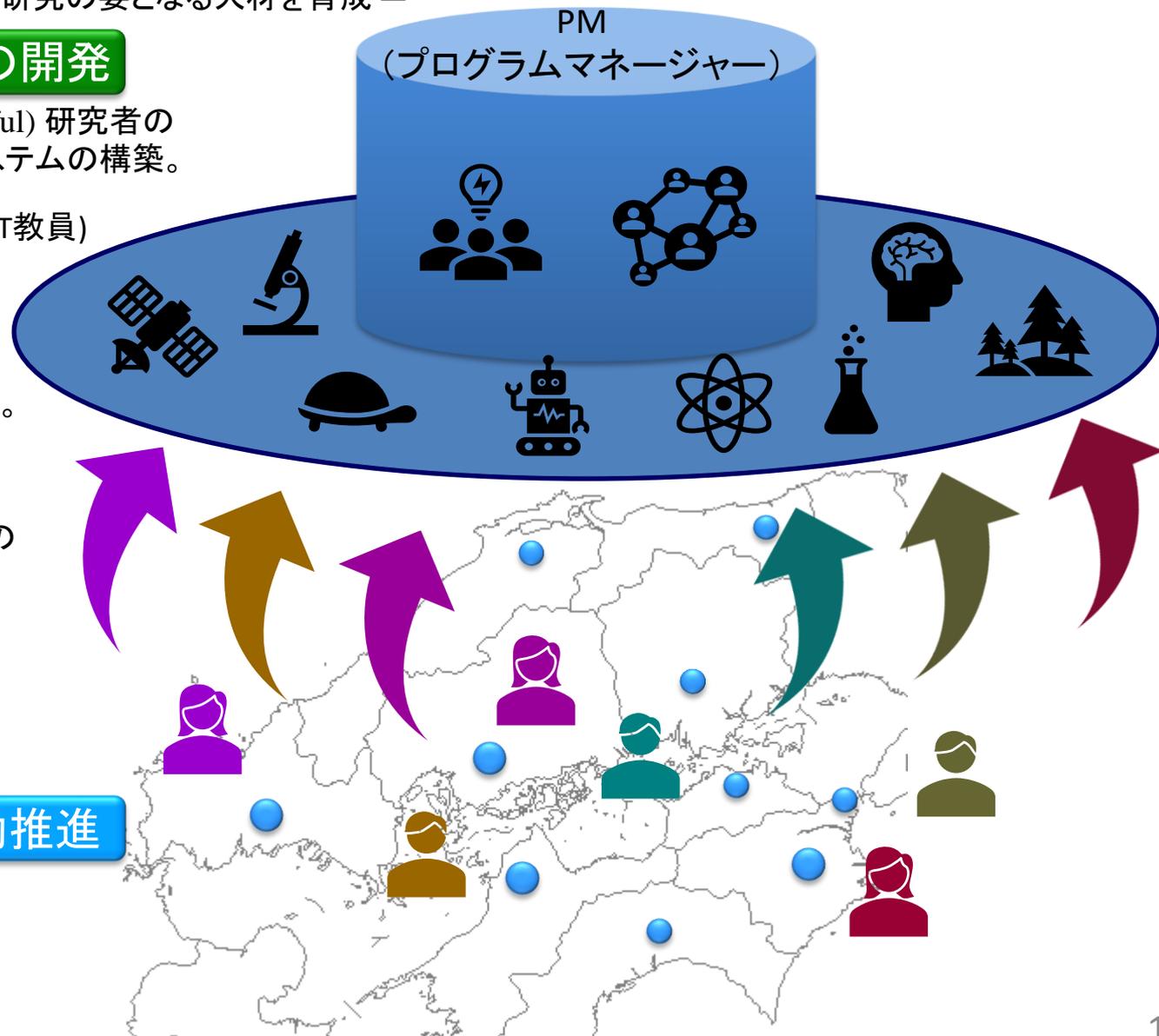
⇒最先端の研究と国際的な活動  
を経験させることにより、TT教員の  
さらに次の世代を育成。

世界で活躍する若手研究者の  
ための指標構築

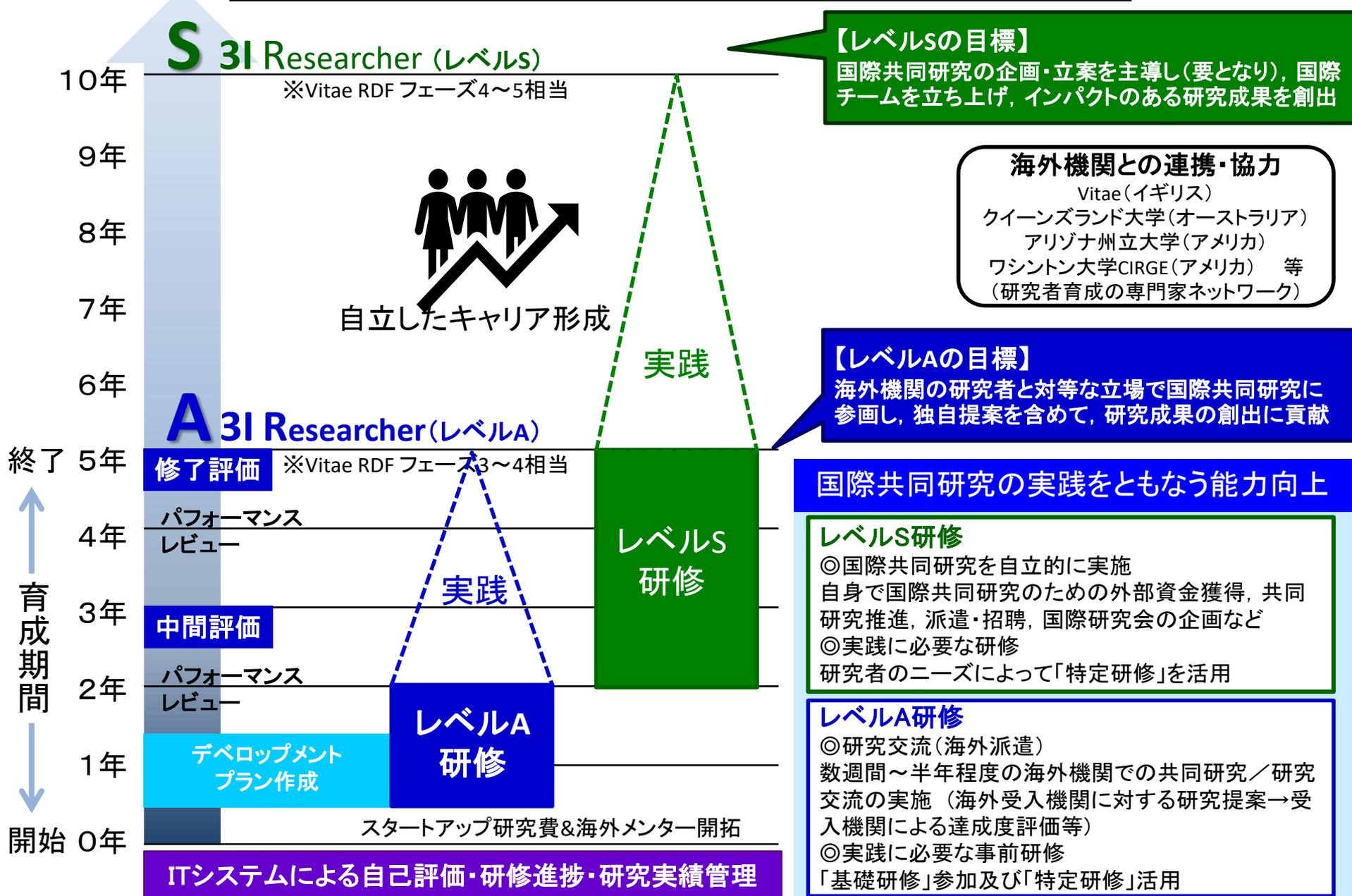
研究設備・機器の共用

## 若手研究者の国際活動推進

若手研究者の  
国際間交流の加速、  
国際ネットワークの質的強化、  
国際共同研究の活性化。



# 研究者育成プログラムにおける能力開発プロセス



令和元年 11 月 22 日

## 広大オリジナルデザインの日本酒「広大」2種を発売

広島大学では、酒どころ東広島にメインキャンパスがあることから、賀茂泉酒造（株）とタイアップして、「広大」という銘柄の日本酒を発売することになりました。

日本酒は、720ml の純米大吟醸と1,800ml の純米酒の2種。

賀茂泉酒造(株)は「広大」の商標を所有しており、広島大学東広島キャンパスの情景をイラストにした「広大」という銘柄の日本酒を販売していましたが、数年前に販売中止になっていたため、その銘柄を受け継ぎました。

ラベルデザインは学内で公募し、教育学研究科 就職情報資料室の重政晃客員准教授の作品が選ばれました。

また、「広大」の文字デザインについては、1,800ml は以前の文字デザインを踏襲しましたが、720ml については、越智学長が新たに揮毫。

販売予定価格は、純米大吟醸が 2,800 円、純米酒が 1,950 円（税別）。

発売は、今年の新酒が完成する 1 月以降の予定です。

なお、720ml については、別売りのオリジナルパッケージ（化粧箱）も製作します。

当面、東広島キャンパスの生協店舗でのみ販売しますが、東広島市内の酒類販売店や広島大学同窓生が経営する料飲店にも販売を拡大する予定です。



【ラベルには、広島大学の学章と、シンボルのフェニックスタワーをデザイン。

左が純米大吟醸（720ml・2,800 円(予定) ※税別）、右が純米酒（1,800ml・1,950 円(予定) ※税別）。】

### 【お問い合わせ先】

財務・総務室  
 広報部 畑尾  
 TEL：082-424-4657 FAX：082-424-6040

令和元年 11 月 22 日

国立大学法人広島大学と READYFOR 株式会社との  
寄附金獲得による教育・研究等の活性化を目的とした  
クラウドファンディング業務提携開始について

本日、国立大学法人広島大学は READYFOR 株式会社との業務提携による、寄附金獲得による教育・研究等の活性化を目的としたクラウドファンディングプログラム「広島大学クラウドファンディング」を開始します。

第一弾として、下記 3 件のプロジェクトが公開となります。

「土石流の被害を防ぐ。広島ががら山実証実験プロジェクト、始動。」  
(公開期間：11 月 22 日～1 月 16 日 目標額：300 万円)

「シュタイナー教育で発達障がい児をサポート。「らしさ」を伸ばす」  
(公開期間：11 月 22 日～1 月 31 日 目標額：270 万円)

「日本初！広島大学と地域の特色をいかした地鶏プロジェクト」  
(公開期間：11 月 22 日～1 月 31 日 目標額：200 万円)

本学は、クラウドファンディングを活用して寄附金を募り、教育・研究並びに社会貢献活動の更なる進展を地域社会全体で応援するための環境づくりを目指します。どうぞ皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。

<広島大学クラウドファンディングの HP アドレス、QR コード>

特設サイト <https://readyfor.jp/pp/hu>



【お問い合わせ先】

広島大学 総合戦略室 木本  
TEL:082-424-7028  
E-mail: u-strategy@office.hiroshima-u.ac.jp  
READYFOR株式会社 PR室  
E-mail: press@readyfor.jp

**広島大学×READYFOR業務提携開始 3件のクラウドファンディングプロジェクト公開！**

■プロジェクト紹介

(公開日：2019年11月22日(金)) 特設サイトURL：<https://readyfor.jp/pp/ku>



**「土石流の被害を防ぐ。広島ががら山実証実験プロジェクト、始動。」**

実行者：広島大学防災・減災研究センター長 土田 孝

目標金額：300万円 (All or Nothing 寄附型)

公開期間：11月22日～1月16日 23時

資金使途：ボーリング工事費用、観測機器設置費用

概要：土石流の発生のメカニズムを解明するために、ががら山に実験フィールドを整備し、地下水の水温・水圧の推移や、降雨時の地形の変化観測等の実証実験を行う。



URL：<https://readyfor.jp/projects/bousai-gagarayama>



**「シュタイナー教育で発達障がい児をサポート。「らしさ」を伸ばす」**

実行者：広島大学大学院文学研究科 応用哲学・古典学講座教授 衛藤 吉則

目標金額：270万円 (All or Nothing 寄附型)

公開期間：11月22日～1月31日 23時

資金使途：発達支援教育施設の駐車場整備費用

概要：発達支援教育施設の駐車スペースを確保整備することによって、保護者による送迎の負担を和らげ、施設を利用しやすい環境に整える。



URL：<https://readyfor.jp/projects/steinermontessoriacademy>



**「日本初！広島大学と地域の特色をいかした地鶏プロジェクト」**

実行者：広島大学大学院統合生命科学研究科研究員 竹之内 惇

目標金額：200万円 (All or Nothing 寄附型)

公開期間：11月22日～1月31日 23時

資金使途：培養液保存のための冷凍庫購入、飼料代、肉質検査費用

概要：日本固有のニワトリ品種である「日本鶏」保護の支援をし、その知識や素材力を活かし、大学初の新品種「广大鶏 一ひろだいでり」の開発環境を整備する。



URL：<https://readyfor.jp/projects/hirodaidori>





令和元年 11 月 22 日

## 広島大学大学院文学研究科が「国際日本研究」 コンソーシアムに加盟しました

広島大学大学院文学研究科は、2019 年 10 月 2 日付で「国際日本研究」コンソーシアムに加盟しました。

本コンソーシアムは、人間文化研究機構国際日本文化研究センターを中心として設立され、主に日本国内の「国際日本研究」や「国際日本学」の課程を持つ大学や研究所が加入しています。

本コンソーシアムの趣旨は、各機関の相互連携を進めながら、共同研究会や国際研究集会を通じて、国内にある研究者のコミュニティを海外の研究者のネットワークに結びつけること、そして次世代を担う若手研究者を育成することにあります。

今後、本研究科ならびに本学全体の日本研究のさらなるスケールアップや基盤の整備、学生・若手研究者の多様なニーズに応える教育・支援体制づくりに向けた取り組みが期待されます。

【「国際日本研究」コンソーシアム HP】 <https://cgjs.jp/>

### 【お問い合わせ先】

広島大学大学院文学研究科  
総合人間学講座 教授 溝渕 園子  
TEL:082-424-6633

<「国際日本研究」コンソーシアム 加盟機関一覧>

- 広島大学大学院文学研究科
- 東北大学大学院文学研究科
- 東北大学大学院国際文化研究科
- 東京大学国際総合日本学ネットワーク
- 東京外国語大学大学院国際日本学研究院
- 明治大学国際日本学部
- 法政大学国際日本学研究所
- 京都大学アジア研究教育ユニット
- 大阪大学大学院文学研究科
- 立命館大学アート・リサーチセンター
- 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター
- 総合研究大学院大学文化科学研究科国際日本研究専攻
- 上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科
- 名古屋大学大学院人文学研究科

オブザーバー

- 早稲田大学角田柳作記念国際日本学研究所
- 独立行政法人国際交流基金（日本研究・知的交流部）
- ドイツ日本研究所